

新型インフルエンザと診断された 患者さん・ご家族の方へ

患者さんに注意していただきたいこと

同居の家族、友人、同僚等への感染を予防するため、以下のことを心がけてください。

- ① 熱が下がってから2日目まで、または、熱や咳、のどの痛みなど症状がはじまった日の翌日から7日目までの間は、外出を控えてください。
- ② 病院からもらった薬は必ず最後まで飲んでください。
- ③ 咳エチケットを心がけてください。
- ④ 手洗いをこまめに行ってください。
- ⑤ 水分補給と十分な睡眠を心がけてください。

咳エチケットとは？

- ◎ マスクを着用しましょう。
- ◎ 咳やくしゃみのしぶきは2メートル飛ぶと言われておりますので、周囲の人からなるべく離れましょう。
- ◎ 咳やくしゃみをするときは、他の人から顔をそらせ、ティッシュなどで口と鼻を覆いましょう。
- ◎ 咳やくしゃみをおさえた手を洗いましょう。

ご家族の方に注意していただきたいこと

- ① 毎日の検温を行い健康に注意してください。
 - ・ 突然の高熱、咳、のどの痛み、鼻水・鼻閉、頭痛などの症状が出た場合、事前に電話で、医師に新型インフルエンザの患者がいること、症状を伝え、マスクを着用し、早めに受診してください。
- ② 患者さんの看護を行うときには マスクを着用し、看護を行った後の 手洗い・うがいを徹底してください。
- ③ なるべく患者さんと別の部屋で過ごしてください。
 - ・ 患者さんの使用した食器や衣類は、通常の洗濯・洗浄・乾燥で消毒できます。
- ④ 感染拡大の防止に御協力ください。
 - ・ 患者が抗ウイルス薬(タミフル、リレンザ)を飲み始めてから7日目までの間、なるべく外出を控えてください。もし外出する場合は、咳エチケットを心がけてください。
- ⑤ 持病がある方や乳児、高齢者、妊娠中の方などは感染することで、重症化する可能性があることがわかってきています。医師の判断により、予防のためのお薬が処方されることがありますので念のためかかりつけの医師に相談しておきましょう。

<問い合わせ先>

福岡県筑紫保健福祉環境事務所

Tel 092-513-5584

